

# Announcing to public Unnan

# うんなん

## 広報



おしこう  
阿位八幡宮の押輿神事 (奥出雲町下阿井)

五穀豊穡を祈願し、毎年10月1日に行われる、信仰と祭典と庶民生活を併せた古来伝統の神事で、その年嫁に来た者は家族と一緒に必ず晴れ着で参拝するというほど大切にされている行事です。  
この祭りは祭事番が約200キロ前後の神輿1基を、石段上から待機している人々の頭上に投げ落とし、石段下ではこれを受け止め神社を中心に上下2地区の人々が自分の地区の方へ押し合いをします。  
掛け声勇ましく押し合い競ううち、時機をみて神幣を奉持した当家司が、押し合う人々の背によじ登り神輿の上に乗り、神幣を振って停止を命じます。ここで押し合った神輿をその場にとめ勝敗を決し、双方和解の拍手をします。

### 雲南広域連合

P2~7

- 議会報告・18年度決算 2~3
- 日韓親善「島根少年の翼」 4
- ふるさとガイド養成セミナー・宝探しの達人 5
- 介護保険情報 6~7

### 公立雲南総合病院

P8~13

- 胃カメラはもう苦しくない 8~9
- 白内障とは 10~11
- 新生児の聴力検査をはじめました 12
- 外来診療担当医一覧表・新任医師紹介 13

### 雲南消防本部

P14~19

- 秋の全国火災予防運動 14
- 自主防災活動について 15
- 少年消防クラブ員研修会・消防操法大会 16
- 全国消防救助技術大会・防火クラブ紹介 17
- ファックス119番通報について 18~19

### 雲南イベント情報

P20~21

# 10

## 秋号

2007 vol.7

平成19年10月15日発行

## 平成18年度歳入歳出決算の概要について

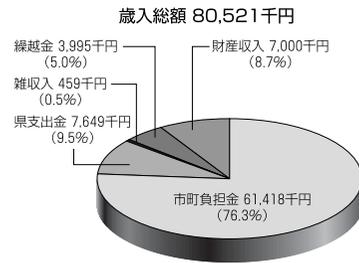
平成18年度雲南広域連合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

### 一般会計

#### 歳入

##### 歳入の主な内容

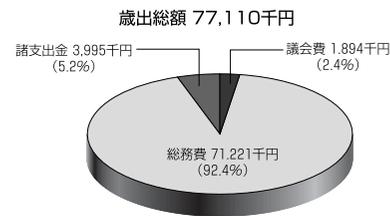
主な歳入は市町負担金が最も多く、歳入全体の8割弱を占めています。また、県から観光・特産品振興関係の補助金として総計結集しまね再生事業の補助金6,250千円、プロジェクト推進費が1,399千円の交付を受けています。



#### 歳出

##### 歳出の主な内容

第2次雲南広域連合広域計画に基づき、雲南地域づくりセミナーや人づくり事業を行うとともに、ゆうきの里雲南フェアや島根ふるさとフェアへの参加、雲南物産展やバスツアーなどを行い、雲南地域の広域的振興事業の推進に努めました。



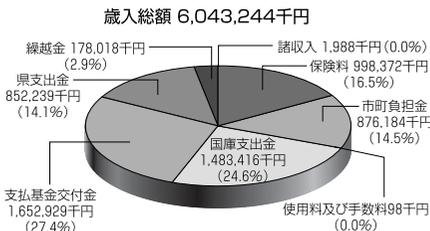
また、更なる事務の効率化を図るため一部事務組合と連携し報酬の見直しや広報の共同発行などを行いました。

### 介護保険特別会計

#### 歳入

##### 歳入の主な内容

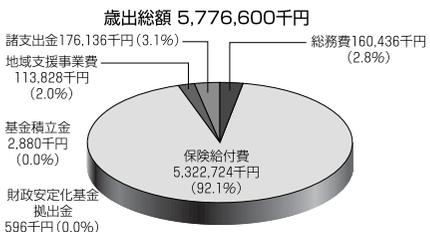
主な歳入は、65歳以上の方が納める第1号保険料と、40歳から64歳までの方が納める第2号保険料(支払基金交付金として交付される)、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。



#### 歳出

##### 歳出の主な内容

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたとき、費用額の約9割を介護保険で負担する「保険給付費」で、歳出全体の約92.1%を占めています。その他、介護保険に関する事務処理システムの改修などの費用や事務費などです。



※財政安定化基金拠出金 県が設置している財政安定化基金に積み立てるため、各保険者(市町村、広域連合等)が拠出しているものです。保険料未納や給付費の見込誤りによる財源不足が生じたときには基金から貸付等を受けることができます。

## 議会報告



平成19年8月30日、平成19年8月雲南広域連合議会定例会を開催しました。今回の議会には次の議案が提出され、すべて原案通り可決・認定されました。

### 議決された事項

#### ◎平成18年度雲南広域連合歳入歳出決算の認定について

一般会計は、歳入総額が80,521千円、歳出総額が77,110千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は3,411千円となりました。

介護保険特別会計は、歳入総額が6,043,244千円、歳出総額が5,776,600千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は266,644千円となりました。

(詳細は3ページを参照)

#### ◎平成19年度雲南広域連合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを283千円減額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ72,555千円となりました。

主要内容:派遣職員の人事異動に伴う派遣職員人件費負担金の減額……………△6,859千円  
平成18年度決算に伴う市町負担金等償還金の増額……………3,410千円

#### ◎平成19年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを288,325千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ6,605,946千円となりました。

主要内容:前年度余剰金の積立て(介護給付費準備基金積立金)……………143,814千円  
平成18年度決算に伴う各種負担金等償還金の増額……………144,511千円

#### ◎選挙管理委員会委員の選挙について

任期満了に伴う雲南広域連合選挙管理委員会委員の選挙が行われ、右記の委員4名と補充員4名が選任されました。任期は平成19年8月30日から平成23年8月29日までの4年間です。

委員長	田中 和夫
委員(委員長職務代理者)	青木 征温
委員	安部 凱人
委員	白築 進

### 議会構成

議会構成に異動がありました。

奥出雲町議会の構成替えに伴い、新たに岩田明人議員が選任されました。

新たに選任された委員長等は次のとおりです。

議会運営委員会 ○委員長 阿川 光美 ○副委員長 安原 重隆  
厚生常任委員会 ○委員 岩田 明人

## 雲南地域ふるさとガイド養成セミナーを開催しました

6回シリーズのセミナーの第2回目を9月22日(土)に開催し、50人の受講生が参加しました。今回は、「観光地、特産品」講座として、各市町の商工観光担当者から、雲南地域の観光地、特産品について紹介し、また、雲南広域連合の行う観光客誘致事業(バスツアー)について説明しました。

一度は訪れたことのある観光名所であっても、初めて知るその由来やエピソードに参加者は興味深く熱心に聴講されていました。また、受講生からは各地域の紅葉の時期を確認されるなど積極的に質問がありました。



### 今後の セミナー開催 予定

- 第3回 10月20日(土)……「出雲弁」講座(講師:藤岡大拙先生)
  - 第4回 11月17日(土)……「バスツアー 同乗研修」※現地1日コース
  - 第5回 12月1日(土)……「歴史・文化」講座Ⅰ(講師:藤岡大拙先生)
  - 第6回 1月26日(土)……「歴史・文化」講座Ⅱ(講師:藤岡大拙先生)
- <場所>雲南広域連合 大会議室 <講義時間>午後1時30分~午後3時

◎申込み・お問い合わせは、雲南広域連合総務課(TEL0854-45-5880)までお気軽にお電話ください。

### 島根県雲南地域

実施期間

平成19年10月20日(土)~11月30日(金)

# 宝探しの達人

## 秋のキャンペーン

あなたもお宝を探して  
プレゼントをゲットしよう!!

夏休み期間中に実施した「雲南地域宝探しの達人」キャンペーンがさらにパワーアップしてスタートしました。

参加方法は、20箇所に設置してある宝箱を探し当て、その中に張り出してあるお宝クイズの答えを記入していき、答えが集まったら宝箱の中の応募スペースに投函するものです。

見事全ての答えを集めて応募すれば抽選で20名様に賞品をプレゼント!

全部の宝のありかを周れなくても一般クラスとして10箇所以上の答え、初級者クラスとして5箇所以上の答えを集めれば90名様にプレゼントゲットのチャンスあり!さらにさらに抽選でもれてもWチャンスで100名様にプレゼントあり!ぜひ秋の雲南地域を巡ってください。



**ヒント**  
まずはお近くの道の駅へ行ってみよう

雲南広域連合では、広域的な人づくり事業の一環として、新しい時代を担う国際感覚豊かな人材育成を図ることを目的に「児童・生徒韓国交流派遣事業」として、(財)しまね国際センターが実施する日韓親善「島根少年の翼」の参加者に対し助成金を交付し、支援しました。



参加者激励会のようす

8月10日には雲南地域の参加者激励会を開催し、速水連合長は「健康には十分注意して頑張ってきてください」と激励し、また雲南地区日韓親善協会副会長の李 燮潤氏は「大陸的文化を持った韓国の人たちに大きな声で熱く語りかけてください」と講話をいただきました。



事前研修で人間関係づくり

今年度の「島根少年の翼」には8月17日から21日までの4泊5日の行程で、県内から計51名が参加しました。

子どもたちは、ホームステイやホームビジットに対し、不安や緊張を感じていましたが、韓国の人たちの親切さに直接触れ、また生活習慣の違いなど多くのことを学び、ひとまわり大きくなって帰国しました。



ソウル 清溪川で選境体験活動

第19回

# 日韓親善「島根少年の翼」

雲南地域から27名が参加

### 感想文(一部抜粋)

雲南市立斐伊小学校6年

実重 彩さん

お別れの時にヤムちゃんが泣きそうな声で「トマンナヨ」(また会おうね)と何度も何度も抱きしめてくれました。おたがいに優しい気持ちでわかろうと強く思えば伝わると感じました。

竹島問題など、日本と韓国の間には難しい事がありますが、私たちの世代ではそれを乗り越えて一番近い国の韓国と仲良くしていけたらいいなと思いました。

雲南市立掛合中学校3年

安部 裕喜くん

ホームステイ、ビジットでは、不安をいっぱい持っていたが現地についたときにはこの不安もどこへやら。韓国の人、ぼく達をやさしく受け入れてくれ、言葉が通じなかったのですが、ジェスチャーや多少知っている英語の単語を話すことによってなんとかが相手に伝えて、分かっただけのときの喜びは忘れられません。

やはり、気持ちは通じるものがあるのだとつくづく感じました。

# かたん!! 介護予防体操

からだは、動くことでさまざまな機能を維持しています。からだを動かさないと、脳を含めた全身の機能が低下していきます。ちょっとした時間を見つけて介護予防体操を実践し、元気に過ごしましょう。

今回ご紹介する介護予防体操は…着替えの基本となる肩を動かす体操です。

## ①うでを前から上げる

横になった姿勢で、うでを前からゆっくり上げます。(痛みのないところまで)



## ②ゆっくりもとへ戻す

うでをゆっくりもとの状態へ戻します。



## ③うでを横から上げる

今度は、うでを横からゆっくり上げます。(痛みのないところまで)



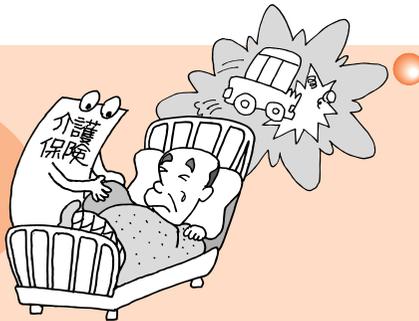
## ④ゆっくりもとへ戻す

うでをゆっくりもとの状態へ戻します。



注意：無理のないよう、毎日少しずつ実践しましょう。

## 交通事故などにより 介護保険のサービスを利用されたら届出を!



交通事故など第三者(加害者)の行為が原因で、被保険者(被害者)が介護保険のサービスを利用された場合には、過失割合に応じ、必要となった介護費用は加害者が負担するのが原則です。

介護保険のサービスを利用された場合、加害者が負担すべき介護費用は雲南広域連合(保険者)が一時的に立て替えて支払い(本人負担を除く介護費用の9割分)、後で被害者に代わって加害者に請求することになりますので、交通事故などにより介護保険のサービスを利用された場合には、雲南広域連合介護保険課または住所地の市町の介護保険担当課まで届け出ましょう。

\*介護費用の本人負担分(1割分)については保険者は関与しません。

## 65歳以上の方へ、9月下旬に 介護保険料決定通知書をお送りしました

「平成19年度介護保険料決定通知書」には、所得段階、年間および期別の保険料額、納付方法(年金天引、納付書納付および口座振替)および納付期限など介護保険料についての事項が書かれていますので、ご確認をお願いします。

なお、5月以降に雲南地域外へ転出された方、または、亡くなられた方についても通知書をお送りしていますのでご了承ください。(亡くなられた方については、ご家族の方へ通知書をお送りしています)



## 介護保険料 Q&A



**Q** 私は所得段階が第5段階と書かれていますが、年間保険料額は通知書の裏に書いてある第5段階の金額と異なっています。これはどういうことでしょうか?

**A** 年間保険料額が通知書の裏に書かれている「3.保険料率」の額と異なる場合は、次の2通りが考えられます。

### ①年度の途中で資格の取得または喪失があった場合

年度の途中で65歳になった方、雲南地域外へ転出された方および亡くなった方は、年間保険料額が異なります。これは、第1号被保険者である期間が12か月未満であるため、月割りで保険料額を算出するためです。

### ②税制改正による激変緩和措置対象者の場合

平成17年度の税制改正により、住民税における高齢者の非課税限度額が廃止されました。そのため、税制改正がなかった場合住民税非課税になる方が、税制改正によって住民税課税となる場合があります。介護保険料は住民税の課税状況に基づいて保険料額を算出していますので、これによって保険料段階が上昇する方がいらっしゃいます。

その対象となる方の負担を軽くするため、平成18年度、19年度の保険料については、本来の保険料額より少ない額を納付していただく措置(介護保険料の激変緩和措置)を行っています。これにより、第4段階および第5段階の方の中には、本来の年額(第4段階:48,000円、第5段階:60,000円)より少ない額を納めていただくことになっています。

介護保険料についてご不明な点は、  
雲南広域連合介護保険課(0854-45-5803)までお問い合わせください。

65歳以上の方の介護保険料が決定しました

経鼻胃カメラ検査に用いるスコープは従来の半分、5.9mmの細さです。さらに、鼻に適したしなやかさで、むりなくスムーズに挿入できます。鼻腔内には局所麻酔薬を塗布しますので、痛みもありません。鼻への麻酔は微量で、経口の麻酔に比し身体への負担はすいぶん軽減されます。また、口には何も入っていないので自由に会話が出来ます。患者さんは、モニターに映し出される自分の胃の映像を見ながら、検査担当医にその場で質問ができるのです。

公立雲南総合病院では本年5月より、この経鼻用のスコープを3本導入し、入念な洗浄と消毒をしながら、患者さんにお待ちいただくことなく検査が出来る体制をとっております。最近では経鼻カメラを選択される方が大変多くなり、皆様から好評を頂いております。

以下に経鼻胃カメラ検査の長所と短所をまとめました。これを参考にして頂き、今まで胃カメラを敬遠されていた方もこの次はぜひ経鼻胃カメラ検査を受けてみてください。きっと満足して頂けることと存じます。

### 経鼻胃カメラのメリット

1. 嘔吐や腹部圧迫感などの苦痛はほとんどありません。
2. 苦痛がないので、特に希望されない場合を除いて検査中にモニターでご自分の胃の状態を確認できます。
3. 経口胃カメラではプラスチック製のマウスピースを歯で固定しつつ検査をするため会話ができませんでした。経鼻胃カメラでは会話をしながら検査を進めますので安心です。
4. 経口胃カメラでは溜まった唾液を気管に吸い込んでむせてしまうことがありました。経鼻胃カメラではむせることも減りました。
5. 経鼻胃カメラは鼻の麻酔にやや時間を要します。しかし、ゲーゲーすることが減ったために改めて何度も胃に空気を送り込む必要がなくなり、結果的には胃カメラを挿入している時間は短縮されることが判りました。検査時間は、平均で4-5分間程度です。

### 経鼻胃カメラのデメリット

1. 鼻中隔の変形や鼻の炎症をお持ちの方や体格の小さい方は鼻の中が狭くなっていることがあり、鼻からはスコープを挿入できないことがあります。
2. まれに鼻出血があります。(検査前の麻酔の際に止血剤を併用しておりますので短時間で止まります。)
3. 今のところ経鼻胃カメラでは止血処置や粘膜切除などの内視鏡下手術はできません。
4. 生検組織検査も含めて診断に支障はありませんが、経口用のスコープに比し画像の精細さにはやや劣ります。

## 胃カメラはもう苦しくない

### 経鼻胃カメラ検査

公立雲南総合病院 内科  
統轄副院長  
山本 俊

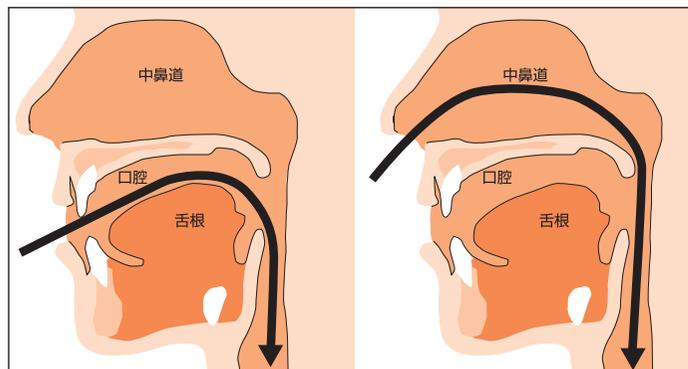


胃、十二指腸の病気を多くもつ日本人にとって胃カメラ検査は有用な検査です。とくに近年、人間ドックなどの検診目的には従来からの胃透視(胃X線透視検査)にかわって胃カメラ検査が主流となっています。胃透視は部位によってはある程度の大きさにならないと診断できませんが、胃カメラはほとんど盲点がありません。ですからおおまかには、胃透視は梅干の大きさのがんを、胃カメラはご飯粒の大きさのがんを見つけようとする検査ともいえます。

このように診断性能からいえば胃カメラが良いに決まっていますが、どうしても挿入時の痛みや吐き気のため検査を受けることができない人が数多くいらっしゃいます。しかし、このような胃カメラが苦手な人でも受けることができる胃カメラ検査がようやく普及してきました。それが経鼻胃カメラ検査です。細いスコープを鼻から喉・食道を経由して胃に到達させる方法です。

この方法だと"おえーっ"という吐き気がほとんどありません。なぜでしょうか?では吐き気を誘発するメカニズムを説明してみましょう。下図は左が経口、右が経鼻のカメラが挿入されるルートです。経口のルートですとどうしても口の奥にある舌根(舌の付け根)にカメラが当たり吐き気を誘発します。いわば吐き気のスイッチを入れてしまうのです。

経鼻ルートでは細く柔らかなスコープの効果もあいまって、この舌根に刺激を受けことがなく吐き気がないのです。



図左(経口ルート)

図右(経鼻ルート)



## ■ 手術

手術はほとんどが注射や点眼薬などで目の表面に麻酔をかける局所麻酔で行われ、痛みはほとんどありません。水晶体は水晶体嚢という透明な袋に包まれており、その中身が濁ってきます。最近の手術は約3mmの創(きず)から超音波の力で濁った水晶体を袋から吸い出す(超音波水晶体摘出術)という方法が主に行われています。濁った中身がなくなれば透明になりますが、ピントが合わなくなりますので、水晶体の代わりに眼内レンズを眼の中に埋め込みます。通常、この眼内レンズは、一生眼の中に入ったままで、取り替える必要はありません。ただ眼内レンズにはピントを合わす能力がありませんので、手術後は眼鏡やコンタクトレンズが必要になります。

また、眼内レンズを入れる予定にしている場合、水晶体嚢や支えの部分(チン小帯)が弱い場合は入れられないこともあります。この場合は、コンタクトレンズで矯正するか、可能であれば二次的に眼内レンズ縫着術を行うこととなります。

## ■ 術後の経過

手術直後は、目が充血したり、目がゴロゴロする、涙がでる、目がかすむなどの症状が出ることもありますが、これらの症状は、数日から1〜2週間で治まります。また青みがかかって見えたり、まぶしさを感じることもあります。手術後1〜3ヵ月は、手術で起きた炎症を抑え、感染を防ぐために医師が処方した点眼薬をつけなければなりません。手術を受けてからしばらくは目をこすらないよう注意する必要があります。

通常の日常生活はすぐ再開でき、疲れない程度に目を使ってもかまいませんが、処方された点眼薬や内服薬を怠らないことはとても大切です。

手術後しばらくの間は、定期検診を受けましょう。

また手術中の合併症や、手術後に眼底や視神経に予想外の病気が見つかることもあり、手術がうまくいっても視力が思うように出ないことがあります。

### ● 術後の注意点

入浴や洗顔は1週間くらい避ける。



目を押ししたり、こすったりしない。



転ばない、ぶつけない。



## ■ 術後の合併症について

最近の白内障手術は大多数の患者さんにとって視力を回復することができる安全な手術となりましたが、手術後に次のような合併症を起こすことがあります。

最も多いのは、眼内レンズを支えている袋(水晶体嚢)の後ろ(後嚢)が手術後1〜2年で濁ってくる後発白内障といわれるものです。しかし最近では、特殊なレーザーを用いることにより外来で簡単に治療できます。また非常にまれですが、網膜剥離や術後感染性眼内炎、眼圧の上昇、眼内の大出血など、重篤な合併症が起こることもあります。特に、術後感染性眼内炎は、場合によっては失明に至ることもあります。これらの合併症はいずれもまれですが、手術後に適切に診察を受けることによって、合併症が起こった場合も早期に発見、治療することができます。

### おわりに

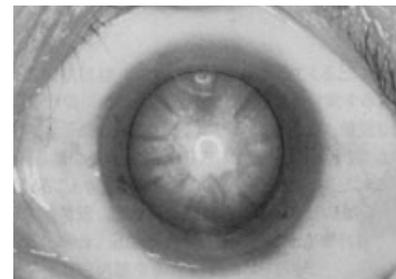
高齢化社会が進む現在、白内障は目の病気の中で最もありふれたもののひとつとなりました。白内障手術は年々進歩しており、早期の視力回復・社会復帰が可能となりました。目のかすみや視力が落ちたと感じる方は、気軽にお近くの眼科を受診してみてください。また大切な目を守るために、定期検診は必ず受けましょう。

# 白内障とは

眼科部長  
石原 美香



白内障とは、簡単に言うと水晶体が白く濁る病気です。水晶体が濁る原因は様々ですが、その大半は加齢によるもので老人性白内障と呼ばれています。一般に早い人では40代後半に始まり年を取るにつれ増加し、発症率は55歳で約15%、65歳で約30%、85歳で約90%、90歳でほぼ100%といわれています。しかし中には30代で発症する人もいます。いろいろな意味で生活が豊かになりレジャーが増えてきたため紫外線被曝量が増加し、光刺激の強い生活習慣や、食生活の乱れ、運動不足、ストレスの増加などが白内障を起こしやすくしています。またアトピー性皮膚炎患者や糖尿病患者の増加、喫煙、薬剤の副作用なども原因として考えられます。



## ■ 症状

白内障の症状は様々です。水晶体が濁ってくると、もやがかかったように霞んで見えたり、明るい場所での視力低下やまぶしさを自覚ようになります。また白内障が進むと暗いところでの視力低下も自覚します。その他片目で見ると物が2重3重に見えたり、濁り方によっては一時的に近くが見えやすくなり老眼を自覚しにくくなることもあります。

白内障では普通、眼の充血や痛みはありませんが、水晶体の膨化により急性に混濁が進行した場合、急性緑内障を起こすことがまれにあります。老人性白内障の中では唯一早急な白内障手術が必要になります。



- 1,かすんで見える
- 2,まぶしくなる  
明るいところで見えにくい。
- 3,一時的に近くが見えやすくなる。  
眼鏡が合わなくなる
- 4,二重、三重に見える



## ■ 治療

白内障の原因はいまだ不明な点が多く、水晶体の濁り自体を根本的に治療する薬剤はまだ開発されていません。白内障のごく初期は点眼薬で進行を遅らせることができる場合もありますが、水晶体を透明に戻すことはできません。よって日常生活に支障がない程度であれば、眼鏡やコンタクトレンズで視力を矯正しながら点眼薬や内服で治療しますが、白内障そのものを治療するには手術以外にはありません。白内障が進行し、日常生活に不自由を感じるようになれば手術を行います。

## 公立雲南総合病院外来診療担当医一覧表

受付時間	午前	8時30分～11時00分(初診の方)	平成19年11月1日現在
	午後	7時15分～11時00分(再診の方)	
	午後	1時00分～4時00分(診療科については下記の表をご確認ください)	
休診日	日・土曜日・祝日・年末年始(12月30日～1月4日)		<所在地> 〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田96-1 Tel 0854-43-2390(代) Fax 0854-43-2398 (ホム^~シ^ト^ス) <a href="http://user.yoitoko.jp/unnan-h/">http://user.yoitoko.jp/unnan-h/</a>
	※尚、急患の方はいつでも救急外来にて診察いたします。		
面会時間	平日	午前11時00分～午後8時00分	
	休診日		
※上記以外の面会は診療に差支えますのでご連絡下さい。			

診療科	月		火		水		木		金		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	一診(再診・予約)	服部 修三	-	曾田 一也	-	-	-	服部 修三	-	服部 修三	-
	二診(再診・予約)	山本 俊	-	-	-	守屋 昭男	-	山本 俊	-	-	-
	三診(糖尿・予約)	-	-	大学医師(隔週)	-	-	-	-	-	大学医師	-
	六診(初診)	守屋/曾田(隔週)	-	服部 修三	-	山本 俊	-	守屋 昭男	-	曾田 一也	-
	内視鏡検査	大学医師	-	山本 俊	-	曾田 一也	-	大学医師	-	守屋 昭男	-
循環器外来(予約)	金築 一摩	-	-	-	今井 健介	-	-	-	織田 禎二	-	
小児科	一診	葛西 武司	葛西 武司	葛西 武司	葛西 武司	予約乳児健診 14:00~15:00 (H19.10.9~ H20.1.22)	葛西 武司	葛西 武司(葛西 武司)	葛西 武司	安部真理子	
	二診	安部真理子	安部真理子	安部真理子	安部真理子	予約ウチノ外来 15:00~16:00	安部真理子	(安部真理子)	安部真理子	大学医師	
外科	一診	末光 浩也	-	大谷 順	-	末光 浩也	-	大谷 順	(予約・外来 (木曜日))	末光 浩也	-
	二診	沖田 充司	-	-	-	須藤 一郎	-	沖田 充司	末光 浩也	須藤 一郎	-
整形外科	一診	松井 譲	-	松井 譲	-	松井 譲	-	沼本 邦彦	-	松井 譲	-
	二診	沼本 邦彦	-	沼本 邦彦	-	-	-	-	-	沼本 邦彦	-
	三診	江田 有史	-	金子 真也	-	金子 真也	-	江田 有史	-	金子 真也	-
脳神経外科	丸山 信之	-	丸山 信之	-	丸山 信之	-	丸山 信之	-	丸山 信之	-	
産婦人科	川上 伸兒	-	川上 伸兒	-	大学医師	-	川上 伸兒	-	川上 伸兒	-	
耳鼻咽喉科	一診	佐野 啓介	(予約・一般) 14:30~ 佐野 啓介	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	(予約・一般) 14:30~ 佐野 啓介
	二診	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(予約・一般) 14:30~ 大学医師
眼科(予約)	石原 美香	-	石原 美香	-	石原 美香	-	石原 美香	コンタ外來	石原 美香	-	
泌尿器科	塩野 学	-	瀨島 健裕	-	瀨島 健裕	-	塩野 学	-	瀨島 健裕	-	
麻酔科	大学医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
皮膚科	渡邊 徹心	-	-	-	-	進藤 真久	-	-	-	山崎垂矢子	
放射線科	福庭 栄治「紹介患者のみ」										
リハビリテーション科	金子 真也「紹介患者のみ」	江田 有史「紹介患者のみ」	沼本 邦彦「紹介患者のみ」	金子 真也「紹介患者のみ」	江田 有史「紹介患者のみ」						
精神科	原 陽一	-	神尾 聡	-	代務 医師	-	玉城 国哉	-	-	-	

診療・予約等に関するお問合せは(0854)43-2390(代)までご連絡ください。

### 新任医師紹介



まる やま のぶ ちか  
**丸山 信之**

脳神経外科医師  
脳神経外科部長

資格 脳神経外科専門医(日本脳神経外科学会認定)  
趣味・特技 電気・電子工作、飛行機、お茶  
ひとこと

縁あって三島自らの地となり、島根は日本の最先端の地です。地産医創に貢献するとともに日本の人口減少の10年先を予言。この島への来訪の日本の新しい医療を築き、いざいざと考えています。



か さい たけ し  
**葛西 武司**

小児科医師  
小児科部長

資格 小児科専門医(日本小児科学会認定)  
趣味・特技 ジャグリング、お昼寝  
ひとこと

2年ぶりに復帰しました。雲南の小児医療をがんばっていきます。



おき た まさひろ  
**沖田 充司**

外科医師  
外科医長

資格 外科専門医(日本外科学会認定)  
趣味・特技 陶芸、スキー  
ひとこと

宜しくお願い致します。

# 新生児の聴力検査をはじめました!

## 1 新生児用聴力検査装置の導入

公立雲南総合病院では、平成19年度医療機器導入において、新生児用(AABR)聴力検査装置を新規で導入し、同年9月3日より聴力検査を開始いたしました。

## 2 なぜ新生児の聴力検査が必要か

言葉を習得し知識を発達させるためには、聴力がとても重要です。耳の聞こえに障害があるかどうかは外見ではわかりにくく、2~3才頃になって「言葉が遅い」ことから、初めて難聴に気づくことも少なくありません。近年、聴覚に対して発見が早いほど、適切な治療や訓練によって言葉の発達を促されることもわかっています。

## 3 どんな検査ですか

赤ちゃんが眠っている状態で、赤ちゃんの耳にイヤホンを装着させ、小さな音を聞かせ、その時脳から出る反応を検査機器が測定し、耳の聞こえが正常かどうかを判定する検査です。眠っている間に数分間で終わり、痛みや副作用もない安全な検査です。



\*右記の写真のような状態で検査を行います。

## 4 検査を受けるには

- ①検査対象児は、新生児から6ヶ月児までです。
- ②当院で出産予定の方は、産婦人科外来にて申込用紙を受け取り、入院時に3階西病棟に提出してください。
- ③その他の方は、小児科外来にて申込用紙を受け取り、小児科外来へ提出して下さい。尚、申込時には検査の予約が必要となります。

## 5 検査日時及び費用は

- ①当院で出産入院の方は、入院中に検査を行います。
- ②その他の方は、毎週水曜日午後2時から行います。
- ③この検査は保険適用でないため自費となります。費用は、**7,035円**(税込み)です。

## 6 問い合わせ先

- ①当院で出産入院の方は、産婦人科外来まで
- ②その他の方は、小児科外来まで
- ③電話0854-43-2390(代表)



# 災害に対する備えをー 自主防災活動



8月に隠岐地方では、大雨により住宅などが一部地域において全壊したほか、約492棟が床上、床上下浸水し、道路は土砂崩れで寸断され、隠岐の島町では、約7400の全世帯に避難勧告が出される被害となりました。

雲南地域においても、昨年の豪雪や豪雨により3名の尊い命が犠牲となり、各地で家屋の損壊の被害や避難勧告などが発令されました。

このような大規模災害が発生した時は、被害が広範囲に及びことから、防災関係機関の対応能力を超えて、十分な災害活動ができないことが想定されます。被害を最小限に抑えるためには、消火や救助活動など初動段階での地域住民による自主的活動が重要で、その大きな役割を担っているのが「自主防災組織」です。

「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域住民の固い信念と連帯意識の下に、自治会など自主的に結成された、一番身近な防災活動組織である「自主防災組織」を結成して、災害に強い町を作りましょう。

## 自主防災組織の活動内容

### 平常時

- 講習会の開催などによって防災知識を普及する。
- 消火用具や避難救出のための防災資器材を準備し、点検する。
- 家庭や地域内の防災環境をチェックし、防災マップを作成する。
- 防災訓練(消火訓練や避難訓練)を実施する。
- 災害時要援護者の状況を把握し、支援体制を整える。



### 災害時

- 情報班・・・災害に関する正しい情報の収集。住民に対する情報の伝達。
- 消火班・・・出火防止の活動。初期消火活動。
- 避難誘導班・・・住民を避難所など安全な場所に誘導する。
- 救出救護班・・・負傷者の救出・救護活動、救護所への搬送を行う。
- 給食給水班・・・食糧や水、炊出しなどの給食、給水活動を行う。



# 秋の全国火災予防運動

11月9日～11月15日

全国統一防火標語

**「火は見てる あなたが離れる その時を」**

この運動は、暖房器具等を取り扱う機会が増える時季を迎え、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐとともに、高齢者を中心とする死者の発生を大幅に減少させることを目指すものです。

## 重点目標

### 1. 住宅防火対策の推進

#### ー3つの習慣ー

- 寝たばこは、絶対にやめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### ー3つの対策ー

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、防災製品(寝具、衣類)を使用し、また、隣近所の協力体制をつくる。

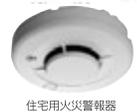


### 2. 放火火災予防対策の推進

雲南消防本部管内では、「放火」による火災が平成15年から4年連続して火災原因のトップです。

放火対策の基本は、私たち自身が放火への危機意識を持ち、地域全体で放火されない環境を作ることが大切です。

- 家の周りに新聞・ゴミ箱・ダンボール・可燃ごみなど燃えやすいものを置かない。
- 家の周りに防犯灯などを設置し明るくする。
- 不審な人物を見かけたら隣近所で声を掛け合う。
- 倉庫・物置・車庫には鍵をかける。



住宅用火災警報器

地域の皆さんで  
放火されない環境を!!



### 3. 林野火災予防対策の推進

林野火災は、「たき火」、「たばこの火」、「火遊び」など、火気の取り扱いの不注意や不始末によるものが主な原因です。

「たき火」をする時は次のことを守りましょう。

- 燃えやすいものがない場所で行う。
- 強風時や乾燥時にはしない。
- 完全に火が消えたことを確認する。
- 消火の準備をする。



# 健闘 全国消防救助技術大会



8月22日(水)東京都で開催された「第36回全国消防救助技術大会」に中国地区代表として2種目(ロープ応用登はん、ほふく救出)に5名の選手が出場し、日頃の訓練成果を十分に発揮しました。

結果につきましては、ロープ応用登はんの部に出場した伊豆大輔・矢壁拓真組は入賞、ほふく救出の部に出場した藤原睦美・力石徹・川角裕一郎組は、タイムでは出場チーム中トップと健闘しましたが、残念ながら減点があり優勝を逸しました。しかし、競技終了後、全国の出場チームから技術指導を希望する声が多くあり、全国トップレベルにあることを証明してくれました。

今回の全国大会出場にあたり、他の消防本部との技術交流も広がったことから、これを今後の訓練に生かし、来年度も多くの種目において全国大会を目指したいと思います。

## 防火クラブ 紹介

### 坂本口自治会防火クラブ



会長  
安部 房雄さん

私達坂本口自治会防火クラブは、木次町合併前の旧日登村の役場があった地です。以前、田んぼであった所が、現在では会社が3社、公共施設が2施設、さらに、アパートや医院などが建ち並び自治会へと変わって参りました。

それだけに、昼夜の自治会内の人口差は激しいものがあり、自治会戸数32戸、人口100名弱で少子高齢化が急速に進んでおります。

昨年までは、坂本口婦人防火クラブとして、永年、昼間留守を守る婦人さんの部隊として活動していました。お陰様でこれまでに、不幸な出来事がなかったのが、防火クラブの成果であります。しかし、会員の高齢化が進む中、婦人防火クラブはやむを得ず解散し、自治会防火クラブとして活動しています。

婦人防火クラブの時、また、自治会防火クラブとなっても、必ず年1回は防火に関する講習会、訓練、施設見学等の活動を実施し、防火意識の高揚維持に努めています。

さらに、年1回自治会と合同で、さくら苑の避難訓練に参加し、有事に備える心構えも養っております。平成12年には、これまでの防火に対する活動が認められ、島根県少年婦人防火委員会会長表彰を受けました。

また、昨年、住宅用火災警報器設置に取り組み、共同で一括購入し、ほとんどの家庭に設置するなど自治会全員防火クラブ員で頑張っています。

## おしらせ 防火管理者(甲種)資格取得講習会

講習日 平成19年12月6日(木)・7日(金)

定員 65名

会場 雲南市木次町里方1100-6 雲南消防本部

※詳細について、雲南消防本部予防課(TEL0854-40-0139)にお問い合わせ下さい。

## 第20回 少年消防クラブ員研修会



重たいなあ〜

手を切らないように!

ちょっと  
こわいな

第20回少年消防クラブ員研修会を、7月27日(金)管内各小学校の4年生以上151名の参加を得て開催しました。

研修内容は、昼食用のカレーライス作り、消火栓を使用しての放水体験や救急法、起震車による地震体験、煙体験、水消火器を使用した消火訓練、水バケツリレーによる消火競争などを行いました。

参加したクラブ員は、他の小学校のクラブ員や消防職員と楽しく過ごし、消防への関心を深めると共に、「あいさつの大切さ」、「命の大切さ」、「友達のすばらしさ」、「チームワークの大切さ」、「助け合うこと」を学び、午後4時過ぎには修了証と参加記念品を手に消防署を後にしました。

## 第32回管内消防操法大会・第51回島根県消防操法大会

7月22日(日)雲南消防組合主催の「第32回管内消防操法大会」を、雲南市木次町の斐伊川河川敷で開催しました。

今年は県大会に出場するポンプ車の部1チーム、小型ポンプの部5チームが出場され、その結果、ポンプ車の部で奥出雲町消防団が優勝、小型ポンプの部では、雲南市消防団大東方面隊が優勝、木次方面隊が準優勝されました。

8月5日(日)には、「第51回島根県消防操法大会」が益田市美都町において開催され、管内から出場されたチームは訓練の成果を遺憾なく発揮され、その結果、奥出雲町消防団が小型ポンプの部で見事優勝、ポンプ車の部で3位になられ、優勝纏・準優勝纏をそれぞれ獲得されました。また、小型ポンプの部で雲南市消防団大東方面隊が4位に入賞されました。



## 三刀屋町で高齢者事故防止教室開催

9月9日は「救急の日」、この日を含めた一週間を「救急医療週間」と定め、全国一斉に救急医療及び救急業務の理解を深めていただく運動を展開しました。

雲南消防本部管内では、高齢者の救急搬送が約7割を占めていることから、雲南市三刀屋町の三刀屋老人会・一宮老人会の協力のもと、「高齢者事故防止教室」を開催しました。



講習内容は、日常起こりうる疾病・怪我に対する予防及び手当を中心とした講習を行いました。これからさらに高齢化が進む中、こうした啓発活動を積極的に開催し、少しでも多くの方が健康で暮らせるまちづくりを目指して行きたいと思っております。

# ファックス119番通報書

『お持ちのファックスにこの用紙を入れて119番をダイヤルしてください。』  
雲南消防署に届きます。折り返し返信書を送ります。

あてはまるものに○をしてください。

## 1. 火 事



## 2. 救 急 車



意識がない



頭が痛い・気分がわるい・胸がくるしい



つまった



血が出た



血が出た



頭をうった



腰をうった



やけどした



骨が折れた



歩けない



(その他かかりつけの病院など)

あらかじめ書いておいて下さい。

名 前 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_ (世帯主名)

電話番号 \_\_\_\_\_ FAX番号 \_\_\_\_\_

## 消防署からのお知らせ

# あなたのファックスから119番通報ができます

※お話しができる方は、なるべく電話から通報してください。(詳しい状況を確認したり、応急手当を指導します。)  
電話からの通報に比べ多少時間がかかります。



### 通報の仕方を説明します。

- 1 まず、火事・救急などの内容を書いた用紙をファックスにセットします。
- 2 ファックスのダイヤルを119番と押して、「スタート」ボタンを押してください。
- 3 ファックスが消防署に届くと、消防署から「たしかにファックスを受け取りました。」という内容の「ファックス119番通報返信書」を送り、あなたのもとへ消防自動車(消防車・救急車)が向かいます。

これをわかりやすく図にすると...



・消防署では、○をしていただくだけの「ファックス119番通報書」を作っています。  
この用紙に **1.なまえ 2.住所(世帯主名) 3.電話番号・FAX番号** をあらかじめ記入しておかれると、いざというとき安心です。

# ゆきの里 雲南

# イベント情報

# 2007

## DECEMBER 12月 師走

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 12月23日(日) 予定 奥出雲町

#### 三井野原スキー場

国道314号、JR木次線が通り交通が便利なスキー場。グレンデ面積の6割は初級者向けというファミリースキー場です。スノーボードの滑走も可能です。  
1日券 大人2,500円 小人・800円  
回数券あり  
★奥出雲町地域振興課  
TEL 0854-54-2524



### 12月31日(月) 奥出雲町

#### 仁多乃炎太鼓 「大晦日年越演奏」

仁多集合庁舎前



恒例の年越炎太鼓ライブです。2008年に向けて23:00より炎太鼓でカウントダウンします。  
★奥出雲町三成 山田孝之助さん  
TEL 0854-54-1076

### 11月25日(日) 雲南市加茂町

#### 第7回 ラメール小中学校 管打楽器独奏コンクール

雲南市加茂文化ホールラメール

個人の演奏レベルに合わせて審査員から細やかなアドバイスがもらえるコンクール。ラメールの響き豊かな大ホールで、腕試ししてみませんか?

★雲南市加茂文化ホールラメール  
TEL 0854-49-8500

### 11月25日(日) 雲南市三刀屋町

#### 宝くじワクワクふるさと劇場

三刀屋文化体育館アスパル

笑福亭仁鶴、宮川大介・花子などテレビでおなじみのお笑い会の名人・達人が大集合!抱腹絶倒のステージをお届けします。

★三刀屋文化体育館アスパル  
TEL 0854-45-9222



### 12月15日(土) 予定 飯南町佐見

#### 琴引フォレストパークスキー場



国道54号から3分の人工造雪スキー場! 宿泊施設・温泉あり! 全日スノーボOK!!  
1日券 大人3,800円 小人・シニア 2,500円  
回数券 11回3,000円 1回300円  
★琴引フォレストパークスキー場  
TEL 0854-72-1021

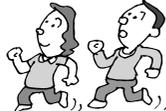
### 11月18日(日)12月16日(日) 雲南市三刀屋町

#### アスパルウォーク

三刀屋文化体育館アスパル

早朝のさわやかな空気の中、一緒にウォーキングで汗を流してみませんか。毎月第3日曜日に開催。

開始時間7:00、アスパル玄関前集合、参加費なし



★雲南市三刀屋文化体育館アスパル  
TEL 0854-45-9222

### 11月18日(日) 雲南市大東町

#### 北そばまつり

ふれあい交流館(大東町北村)

地元産そばを地域おこしに結びつけた交流会。そば、饅頭の試食、木工、野菜の即売等が行われます。

★イベント責任者 石倉 梨さん  
TEL 0854-43-5375



### 11月23日(金) 雲南市加茂町

#### 第18回 出雲追分全国優勝大会

加茂文化ホールラメール

初代出雲愛之助により完成され、唄い継がれた出雲追分の優勝大会。平成元年より開催

★出雲追分保存会(ラメール内)  
TEL 0854-49-8500



## NOVEMBER 11月 霜月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

### 11月10日(土)・11日(日) 雲南市大東町

#### 2007 幡屋文化祭

雲南市大東町幡屋公民館周辺

手作りの2日間の文化祭。今年の目玉は古布、ミスター野菜コンテストなど多彩な催しがあります。

★幡屋公民館  
TEL 0854-43-2800

### 11月11日(日) 雲南市大東町

#### 薦沢ふれあい市場感謝祭

雲南市大東町

フリーマーケットやぜんざいのサービス  
地元産野菜・工芸品・手芸品の直売があります。  
午前8時～12時まで  
★イベント責任者 山根吉朗さん  
TEL 0854-43-5345

### 11月11日(日) 雲南市掛合町

#### 雲南市掛合町掛合太鼓 結成30周年記念フェスティバル

雲南市掛合体育館



結成30周年を記念し、県内外の太鼓団体と掛合太鼓の勇壮な響きの競演を行います。  
開始時間15:30～

入場料  
大人1,000円  
高校生以下500円

★掛合太鼓保存会事務局  
雲南市掛合総合センター自治振興課内  
TEL 0854-62-030

### 11月4日(日) 雲南市木次町

#### 第25回 きすきがっしょ祭り

雲南市職員駐車場周辺

「がっしょでぎばぬ!ウルトラクイズ」など様々なイベントやテント村、文化展などを開催します。

★がっしょ祭り実行委員会事務局  
(雲南市木次総合センター 自治振興課)  
TEL 0854-40-1080



### 11月10日(土) 雲南市吉田町

#### 鉄の歴史村フォーラム 2007

吉田健康福祉センター2階

地域を見つめ、地域独自の情報を発信するシリーズの3回目。今回は奥出雲地域における、古代史の中での鉄を見つめる。藤岡大拙氏による基調講演「いにしへの鉄を考える」や鳥根県教育庁蔵文化財調査センターによる発掘調査の事例発表あり。

★財団法人鉄の歴史村地域振興事業団  
TEL 0854-74-0311

### 11月9日(金)・10日(土) 雲南市吉田町

#### たたら製鉄「近代たたら操業」

和鋼生産研究開発施設

鉄の歴史フォーラム同時開催。たたら共同実習生とたたら準備から操業まで行います。6日～8日 準備作業

9日～10日 24時間操業(見学自由)  
★財団法人鉄の歴史村地域振興事業団  
TEL 0854-74-0311



### 11月3日(土) 雲南市大東町

#### 大出日山 登山の日

大出日山(大東町小河内)

登山を中心に都市住民との交流会、地元産品の即売などが催されます。

★登山の日実行委員長 岩田 茂さん  
TEL 0854-43-5419



### 11月3日(土)・4日(日) 雲南市三刀屋町

#### 第6回 シニアソフトバレー大会

三刀屋文化体育館アスパル

ソフトバレーを愛好する60歳以上の男女が各地から集まり、楽しく交流試合を行います。

★雲南市ソフトバレーボール連盟事務局 高野繁子さん  
TEL 0854-45-5322

### 11月3日(土)・4日(日) 奥出雲町

#### 奥出雲町商工祭り

3日横田会場 横田庁舎前駐車場  
4日仁多会場 カルチャープラザ駐車場  
両会場とも地元出演者によるステージイベントやテント村等で賑わいます。

★奥出雲町地域振興課  
TEL 0854-54-2524

### 11月4日(日) 雲南市大東町

#### 山王寺棚田まつり

棚田展望台(大東町山王寺本郷)

棚田百選の地で神楽などが催され、おにぎり、豚汁、棚田米など農産物の即売・交流会なども行われます。

★棚田まつり実行委員長 高島幹雄さん  
TEL 0854-43-5849



8月17日から21日、日韓親善「島根少年の翼」に県内の小学5、6年生と中学生計51名が訪韓しました。雲南地域からは27名の児童・生徒が参加し、元気に帰国しました。参加されたみなさんには新しい時代を担う、国際感覚豊かな人材として羽ばたいてほしいと願います。(4ページに詳細を掲載しています)

# 韓国へ行つてきました!!



発行

- ・雲南広域連合：〒690-2403 島根県雲南市三刀屋町下熊谷1773-1 TEL0854-45-5880 FAX0854-45-5887  
<http://www.unnan.jp>
- ・公立雲南総合病院：〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田96-1 TEL0854-43-2390 FAX0854-43-2398  
<http://user.yoitoko.jp/unnan-h/>
- ・雲南消防本部：〒699-1311 島根県雲南市木次町里方1100-6 TEL0854-40-0119 FAX0854-42-1911